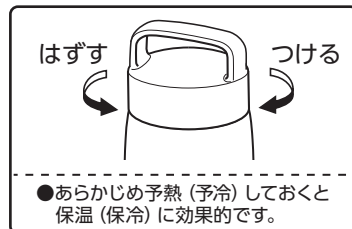


各部のなまえ


- ご使用前に必ずお読みください。お読みになったあとは大切に保管してください。
- お買い上げの製品と本書に記載したイラストは異なることがあります。

「ZOJIRUSHIオーナーサービス」で製品登録をお願いいたします。
ZOJIRUSHIオーナーサービスではご登録いただいたお客様に消耗部品の特別価格販売など様々な特典をご用意しています。

「ZOJIRUSHIオーナーサービスWEBサイト」

<https://www.zojirushi-support.jp/>

- 「ZOJIRUSHIオーナーサービス」の登録についてはパソコン・スマートフォン・タブレットといった機器が必要です。
- 本サービスは、日本国内に居住する個人のお客様に限り、日本国内でのみ利用可能です。
- 通信費はお客様の負担となります。ご了承ください。


安全上のご注意 必ずお守りください

お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するため、必ずお守りいただくことを説明しています。

■誤った使い方をしたときに生じる危険や損害の程度を、次の区分で説明しています。



警告 死亡や重傷に結びつく恐れがある内容です。



注意 軽傷または物的損害に結びつく恐れがある内容です。

■お守りいただく内容を、次の区分で説明しています。



してはいけない「禁止」内容です。



実行しなければならない「指示」内容です。

警告


乳幼児には使用させない。また、乳幼児の手の届くところに置かないやけど・けがの恐れがあります。

注意


熱い飲み物を入れて使用する場合

- やけどの恐れがあるので注意する
- 飲み物を飲むときは、急に傾けずにゆっくり飲む
- 本体に飲み物を入れるときは、転倒しないように注意する



製品専用の部品以外はつけない

改造・分解修理はしない

製品を激しく振らない

保温・保冷性能が低下した製品は使用しない

真空層から水の声がする場合は使用しない

真空層からしみ出た水を飲み体調不良を起こす恐れがあります。



パッキン部は無理に引っ張らない

破損すると漏れる原因になります。



飲み物の保温・保冷以外に使用しない

直飲みを目的とした製品です。注ぐと飛び散る原因になります。

ストーブ・コンロなど火のそばに近づけない

やけど・製品の故障の原因になります。

電子レンジでの加熱はしない

火花が飛び恐れがあります。また、変形・変色の原因になります。

直火（ガス台など）・電気ヒーター・IH調理器・IHクッキングヒーターなどの上に載せない

火災・故障の恐れがあります。

落とす、ぶつけるなど強い衝撃を与えない

製品の破損、保温・保冷性能が低下する原因になります。

自動車走行中は飲まない

次の物は絶対に入れない

●ドライアイス・炭酸飲料など

飲み物がふき出す、せんセットが飛び原因になります。

●みそ汁・スープ・昆布茶など、塩分を多く含んだもの

本体内側がさびる、保温・保冷性能が低下する原因になります。

●牛乳・乳飲料・果汁など

腐敗の原因になります。

●果肉・お茶の葉など

詰まりや漏れる原因になります。

ハンドルを持って運ぶ場合

●ハンドルを持って振り回さない

●せんセットがゆるむ方向に回転させない

●ハンドルに金具やひもなどをつけてぶら下げる

本体の絵柄がはがれる原因になるため、つめや固いものでひっかいたり、こすったりしない

本体外側の底に貼っているシールをはがさない

故障の原因になります。



飲み物の量は図の位置までにする

入れすぎてせんセットをつけると、飲み物があふれる、あとから漏れる原因になります。

飲み物の位置



せんセットは本体を立てた状態で確実につける

飲み物が、漏れないことを確認してから使用する

自動車専用のドリンクホルダーで使用する場合は、製品が安定しておさまることを確認してから使用する

飲み物はその日のうちに飲みきる

長時間放置した場合、飲み物が腐敗する原因になります。

また、飲み物がふき出す、せんセットが飛び原因になります。

使用後は製品を洗う

特にスポーツ飲料を入れて使用したあとは、すぐに本体内側・本体口部・せんセットをよく洗う

腐敗・カビ発生・におい移り・変色・漏れる原因になります。

また、本体のさび・穴あきの原因になります。

氷が大きくて入らない場合は、あらかじめ小さく砕いてから入れる

無理やり押し込むと製品が変形し、故障や漏れる原因になります。

万一の漏れや結露を防ぐために、バッグなどに入れるときは製品を縦にして入れる



せんセットが濡れているときは、図のように置く

ハンドルを下にして立てると、倒れてものを汚す原因になります。



お手入れ

- ご使用前にお手入れ方法に従って十分に洗ってください。
- におい・汚れの付着、カビ発生を防ぎ、いつまでも清潔にご使用いただくために、ご使用後は必ずお手入れをしてください。

お手入れ時の注意

製品が損傷する原因になりますので、以下のことに注意してください。

- 煮沸はしないでください。
- シンナー・ベンジン・みがき粉・研磨剤入り洗剤・たわし類（ナイロン・金属製など）・メラミンスポンジ・スポンジのナイロン面などは使用しないでください。
- 塩素系漂白剤は使用しないでください。また、本体外側の塗装・印刷・シールは、塩素系以外の漂白剤でも、はがれる原因になるため、お手入れには使用しないでください。
- 本体は丸洗いができますが、つけ洗い（水中に放置）はしないでください。
- 本体内側を傷つけないように洗ってください。
- 長期間ご使用にならない場合は、ぬるま湯か水で十分洗い、よく乾燥させて高温・多湿を避け保管してください。

お手入れ方法

製品を長くお使いいただくためには、手洗いをおすすめします。

- ①ぬるま湯で薄めた台所用中性洗剤をスポンジに含ませて洗う
 - ②すすぎ洗いのあと、水気が残らないように乾燥させる
 - 洗いにくい部分は市販の小型ブラシで洗ってください。
- お手入れのときは、「ピカボトルシリーズ ボトル用スポンジ」をご利用ください。（別売品）（P.6 参照）

食器洗い乾燥機を使用する場合

- 食器洗い乾燥機、洗剤の取扱説明書をご確認の上、ご使用ください。
- 業務用の食器洗い乾燥機・食器乾燥器は使用できません。
- せんセットをヒーター部分に落とさないでください。
発煙・変形などの原因になります。
- 高温になりますので、洗浄・乾燥後はすぐに触れないでください。
- 本体をかごに強く当てないでください。
傷・変形、塗装・印刷・シールがはがれる原因になります。

お手入れ つづき

赤さび状の斑点や水アカ

- ①食酢を約10%加えた湯を本体内側に入れる
- ②せんセットをつけずに30分～1時間置く
- ③本体内側をよく洗う

茶しぶ・コーヒーのごびりついた汚れ（本体内側・せんセット）

- 「ピカボトルシリーズ ステンレスボトル用洗浄剤」をご利用ください。（別売品）（下記 参照）
- 洗浄のときはせんセットを本体からはずしてください。

ピカボトル シリーズ

■お手入れにはピカボトルシリーズをおすすめいたします。

商品名（ピカボトルシリーズ）		品番
ステンレスボトル用 洗浄剤	パウダータイプ(10g×4包入り)	SB-ZA01
	タブレットタイプ(8錠入り)	SB-ZB01
ボトル用スポンジ		MB-AA01

故障かなと思ったとき

症 状	原 因	処 置
せんセットから飲み物が漏れる	パッキン部が汚れていませんか。	お手入れ方法を参考にしてください。 (P.5、6「お手入れ」参照)
	飲み物を入れすぎていませんか。	少量の飲み物を捨て、正しい量にしてください。 (P.4「飲み物の位置」参照)
飲み物や本体内側・せんセットがにおう	飲み物を長時間入れたままにしたり、本体内側・せんセットに茶しぶなどの汚れが付着していませんか。	お手入れ方法を参考にしてください。 汚れが落ちにくい場合は「ピカボトルシリーズ ステンレスボトル用洗剤」をご利用ください。 (P.5、6「お手入れ」参照)
保温（保冷）が効かない	十分に熱い（冷たい）飲み物を入れていませんか。	十分に熱い（冷たい）飲み物を入れてください。 あらかじめ本体に熱湯（冷水）を入れ、1分程度予熱（予冷）しておくと保温（保冷）に効果的です。
本体塗装部にスジ状の傷のような跡がつく	金属などがこすれて発生した金属粉が付着したものです。	柔らかい消しゴムで消してください。
本体外側の一部が白く変色した	食器洗い乾燥機の洗剤や水あかが付着したものです。	変色した部分に熱湯をかけ、柔らかい乾いた布ですぐにふいてください。 やけどには十分に注意してください。
本体を振ると「シャカシャカ」という音がする	保温・保冷効果を高めるために、本体内部に入っている金属箔がこすれて出る音です。 異常ではありません。	

部品の交換・購入について

- 損傷した場合は、新しい部品と交換（有料）してください。
- お買い求めの際には、製品の品番をご確認のうえ、お買い上げの販売店でお求めください。（ホームページでのご購入は下記「ホームページのご案内」参照）

部品名（P.1「各部のなまえ」参照）	部品番号
せんセット	SU-D型 SU108-△△

△△表示は部品色柄記号です。
お求めの際は製品の色柄までご指定願います。
(底面シールに表示) 色柄↓
<表示例> SU-DA80-[BM]

- せんセットは消耗品です。1年を目安にご確認ください。
- せんセットの樹脂は、食品衛生上安全な材料を使用していますが、ザラザラしてきたり、損傷してきた場合は新しい部品に交換（有料）してください。
- 補修性能部品※の保有期間は、製造打ち切り後5年間です。
※性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

お客様ご相談窓口

修理・お取り扱い・消耗品や部品のご購入などのご相談は、まずお買い上げの販売店にお問い合わせください。ご転居やご贈答品などでお困りの場合は、弊社の窓口「お客様ご相談センター」にお問い合わせください。所在地・電話番号などは変更になることがありますので、あらかじめご了承ください。

お客様ご相談センター



0120-345135

受付時間 9:00～17:00

● 曜日～金曜日（祝日・弊社休業日を除く）

● 一部のIP電話など、フリーダイヤルがご利用いただけない電話でのお問い合わせ
…………… TEL (06) 6356-2451 (有料)

● FAXでのお問い合わせ
…………… FAX (06) 6356-6143 (有料)
製品の「品番・お問い合わせ内容」と、お客様の「お名前・ご住所・電話番号・FAX番号」をご記入のうえ、お問い合わせください。

〒530-0043

大阪市北区天満1丁目19番9号

お客様からご提供いただく「お名前・ご住所・電話番号など」の個人情報は、製品のアフターサービスおよびその後の安全点検活動のために、弊社グループ会社および協力会社との間で共同利用させていただく場合がございますのでご了承願います。

ホームページのご案内

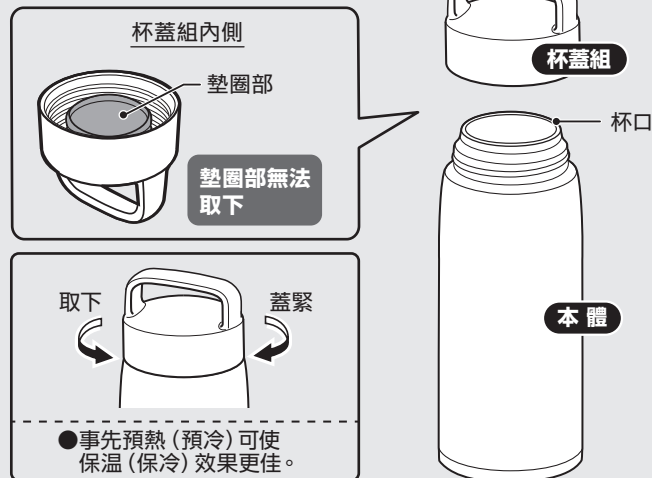
象印マホービン お客様サポート

<https://www.zojirushi.co.jp/toiawase/>



象印マホービン株式会社

各部位名稱



- 使用前請詳讀說明書，以便正確使用，並請妥善保管本說明書。
- 所購商品與使用說明書上的插圖可能會有不符之處。

安全注意事項

務請遵守

為了防止給使用者或他人帶來危害及財產損害，特此說明務請遵守事項。

■因錯誤操作而導致的危險及損害程度，按以下區分說明。

- 警告** 表示如果操作有誤，可能會導致死亡或重傷的內容。
- 注意** 表示如果操作有誤，可能會導致輕傷或物品損壞的內容。

■務請遵守的內容，按以下的區分予以說明。

- 不得進行的“禁止”內容。**
- 務必實行的“指示”內容。**

警告

- 請勿讓嬰幼兒玩耍或使用，並注意不可放在嬰幼兒摸得到的地方，否則可能造成燙傷、受傷等。

注意

- 裝熱飲使用時
 - 注意避免造成燙傷
 - 喝熱飲時，勿將本體急劇傾斜，請慢慢地喝
 - 將熱飲倒入杯口時，請注意不要翻倒

- 請勿組裝非本商品專用的零件
- 請勿改造或分解修理
- 請勿激烈搖晃本商品
- 請勿使用保溫、保冷性能低落的商品
- 真空層有水聲時，請勿繼續使用
飲用由真空層滲出的水，可能會造成身體不適。

- 請勿強力拉扯墊圈部
以免墊圈損壞造成外漏。
- 本商品為飲品的保溫、保冷之用，請勿用於其他用途
- 本商品為直接對口飲用的設計，倒出飲品時可能會噴濺。
- 請勿靠近電暖爐或瓦斯爐等火源高溫處
以免造成燙傷，或商品損壞。
- 請勿使用微波爐加熱
會有引起火花的危險，並造成商品變形、變色。
- 請勿直接放在火源（如瓦斯爐）、電暖器或電磁爐等上方
否則可能會造成火災或損壞。
- 請勿讓商品受到強力撞擊，例如摔落、碰撞等
以免造成商品破損，而降低保溫、保冷性能。
- 開車時請勿飲用
- 請勿放入下述之飲品
 - 乾冰、碳酸飲品等
以免造成飲品噴出或杯蓋組飛出。
 - 含有鹽分的味噌湯、熱湯、昆布（海帶）茶等
會造成本體內側生鏽或保溫、保冷性能下降。
 - 牛奶、奶類、果汁、養身茶等
以免造成腐壞。
 - 果肉、茶葉等
以免造成堵塞或外漏。
- 拿著提把移動時
 - 請勿拿著提把甩動
 - 請勿使杯蓋組向取下方向旋轉
 - 請勿在提把上垂掛金屬零件或細繩等
- 請勿用指甲及堅硬物品刮損本體的圖案烤漆部分
會造成圖案烤漆脫落。
- 請勿撕下本體外側底部的貼紙
以免造成損壞。




加入飲品的量請勿超過圖中A瓶頸位置，加入過量，蓋上杯蓋組時會造成飲品溢出，或關緊後也可能會外漏。

飲品的位置



請在本體直立的狀態下，確實蓋緊杯蓋組

請確認飲品沒有外漏後再使用

使用車內的置杯架時，請先確認本商品能穩定放置於置杯架後再使用

飲品請於當日喝完
長時間置之不理會造成飲品腐壞。
此外，也會導致飲品噴出或杯蓋組飛出。

使用後請清洗本商品。尤其是放入運動飲品使用後，請立即沖洗本體內側、本體杯口、杯蓋組
以免造成腐壞、發霉、異味附著、變色、外漏。或者造成本體生鏽、穿孔等。

請勿強壓放入過大的冰塊，請將冰塊敲成比杯口小的塊狀
強壓放入或敲打，會造成商品變形、損壞或外漏。

為防止外漏或結露，
放入皮包內時請將
本商品直立放置



杯蓋組濕的狀態時，
請如圖般放置
若將提把朝下直立放置，
則倒下會弄髒其他物品。



※當搖動本體時，會聽到「沙沙」聲。這是嵌在本體真空層中用來提升保溫、保冷效果的金屬箔所發出的聲音，屬於正常現象。

清理

- 使用前請遵循清理方法，將商品充分清洗乾淨。
- 初次使用時可能有輕微的塑膠氣味，經使用後會逐漸消失。
- 為防止氣味、髒污附著，與墊圈發霉，請遵守注意事項，使用後務必予以清理，常保清潔。

清理時，請特別注意：

請注意下列事項，以免造成商品損壞。

- 請勿煮沸。
- 請勿使用稀釋劑、清潔粉、含研磨劑的洗潔劑、廚具清潔刷(尼龍類、金屬類等)、科技海綿、海綿的尼龍面等清洗。
- 請勿使用含氯的漂白劑。此外，含氯類以外的漂白劑，也會造成本體的塗層、圖案烤漆或貼紙脫落，故清理本體外側時請勿使用。
- 可全面清洗本體，但請勿長時間浸泡於水中。
- 清洗時請避免傷害本體內側。
- 長期間不使用時，請用溫水或水充分清洗，晾乾後避免保管於高溫、高濕度的地方。

清理 續

清理方法

為了讓商品能更長久使用，建議用手清洗。

①用海綿沾上以溫水稀釋過的廚房用中性洗碗精清洗。

難以清洗部分請使用市售的小刷子或有把柄的軟質海綿刷等清洗。

②沖洗後充分晾乾避免水分殘留。

●本體烤漆部分摩擦所產生的條狀髒污等，以上述方法也無法清除時，也可使用柔軟橡皮擦拭除。

使用洗碗烘乾機時

●請先確認洗碗烘乾機和洗碗精的使用說明書之後再使用。

●不可使用商用的洗碗烘乾機、烘碗機。

●請勿使杯蓋組掉落到加熱器部分。

否則會造成冒煙、變形等。

●剛洗完、烘乾後因處於高溫狀態，請勿馬上觸摸。

●請勿使本體強烈撞擊餐具籃。

否則會造成本體刮傷或變形，或是烤漆、印刷、貼紙剝落。

●本體外側有一部分可能會因洗潔劑或水垢變白。此時請用熱水淋變色處，並立刻以乾軟布擦拭。

請充分注意避免燙傷。

紅色銹斑或水垢

- ①將加有約10%醋的熱水倒入本體內側
- ②不蓋杯蓋組，放置30分鐘~1小時
- ③充分洗淨本體內側

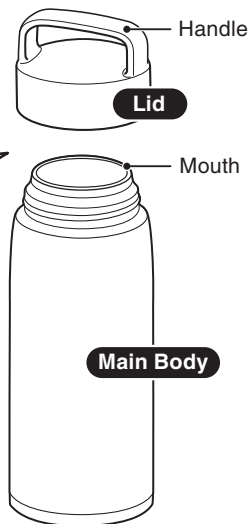
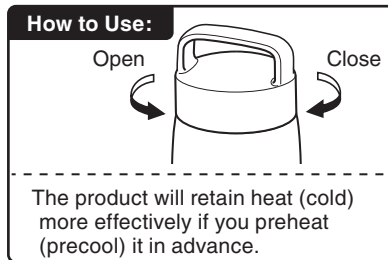
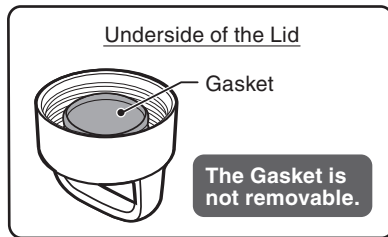
頑固的茶垢、咖啡垢 (本體內側、杯蓋組)

- 「請使用「象印不銹鋼保溫瓶清洗劑」清洗。
型號：SB-ZA01E / SB-ZB01 (詳細資訊請洽本公司
服務中心或居住地區的象印直營專櫃或門市)
●請注意清洗本體時不可蓋上杯蓋組。

●本品採用安全可靠且符合日本食品衛生要求的材料。

●杯蓋組為消耗品，建議隨時檢視。若墊圈泛白或出現黑色霉斑、樹脂變得粗糙或破損時，請立即更換。(須自費，請諮詢本公司服務中心)

Name of Each Part



- Please read these instructions before use, and keep for future reference.
- The illustrations used in this instruction manual may differ from the actual product you have purchased.

Important Safeguards

Be sure to follow the instructions.

These WARNINGS and CAUTIONS are intended to prevent property damage or personal injury to you and others.

The degree of danger or damage by the misuse of the product is indicated as follows:



WARNING

Indicates risk of serious injury or death.



CAUTION

Indicates risk of injury or property damage if mishandled.

Prohibited or required actions are indicated as follows:



Indicates a prohibited operation.



Indicates a requirement or instruction that must be followed.



WARNING



Do not allow infants or small children to use this product. Keep out of the reach of infants and small children.



CAUTION



When using filled with a hot beverage:

Be careful, as the hot beverage may cause scalding.

Drink slowly without tilting the product suddenly.

When pouring hot beverages into the Main Body, be careful not to let it tip over.



Do not attach parts other than those specifically designed for this product.

Do not disassemble the product.

Do not shake the product forcefully.

Do not use the product if its thermal insulation performance has deteriorated.

Do not use if water enters the Vacuum Layer.

Drinking the water that seeps out from the Vacuum Layer may cause illness.

Vacuum Layer



Do not use this product for other than storing and keeping beverages hot or cold.

This product is designed to be drunk directly, so the beverage may splash if it is used for pouring.

Do not place near heat sources such as gas stoves, ovens, and heaters, as doing so may cause burns or product malfunction.

Do not heat in a microwave, as doing so may cause sparks.

Avoid dropping or hitting against hard surfaces.

Do not place near open flames (from gas stoves, etc.), on top of electric heaters, or IH cooking devices, as doing so may cause a fire or malfunction.

Do not drink out of the product while driving.

Never fill the product with the following:

Dry ice or carbonated drinks

Liquids high in sodium such as soup or Kobu-cha

Dairy products or fruit juice

Fruit pulp or tea leaves

When holding the product by the Handle to carry it:

Do not swing the product around by the Handle.

Do not let the Lid turn in the open direction.

Do not hang by the Handle using items such as clasps or strings.

Do not scratch or rub the design on the outside of the Main Body strongly using fingernails or hard objects, as this may cause the design to come off.

Do not remove the sticker on the bottom of the Main Body.

Sticker



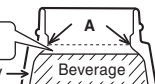


Fill the Main Body only up to the level shown in the illustration.

Drink Level

Leave a bit of space below the rim (part A).

Inside of the Main Body



Always close the Lid securely.

Make sure that there is no beverage leakage before using the product.

Before using a vehicle drink holder, make sure that the product sits securely inside the drink holder.

Consume beverages within the same day.

Leaving beverages for a long time may cause them to spoil. This may also cause the beverage to come out, or the Lid to burst.

Thoroughly clean the inside and Mouth of the Main Body, and the Lid after every use. Be particularly careful after filling the product with sports drinks.

Break large ice cubes into smaller pieces before adding them, as failure to do so may cause deformation of the Main Body and leakage.

Place the product vertically when carrying it in a bag to prevent leakage or condensation.

Place the Lid as illustrated when it is wet.

Placing it upright with the Handle on the bottom may cause it to fall over and lead to stains.



Note: The rattling noise that may be heard when the Main Body is shaken comes from the metallic foil used in the vacuum insulation to increase heat (cold) retention, and does not indicate a malfunction.

How to Take Care of Your Product:

Follow the instructions for care and wash the product thoroughly before use. When you first use the product, there may be a plastic smell. However, this will become less noticeable with use. Clean the product after each use to prevent odors and mold, and to keep the product sanitary.

When Cleaning Your Product:

Please follow these instructions to prevent damage to the product:

Do not boil.

Do not clean using paint thinner, polishing powders, abrasive cleansers, scrub brushes (nylon, metal wire, etc.), melamine sponges, the nylon side of an abrasive sponge, or any similar items.

Do not use bleach as it may damage the product.

Zojirushi's designated cleaning detergent SB-ZA01E may be used to clean the interior of the Main Body and the Lid.

The Main Body is fully washable, but do not soak it in water for an extended period of time.

Avoid damaging the inside of the Main Body when cleaning.

If the product is not going to be used for an extended period, wash thoroughly and dry well. Store the product away from high temperatures and humidity.

How to Take Care of Your Product: continued

How to Clean

Hand wash is recommended for extended use.

- ① Wash using warm water and mild dishwashing liquid with a sponge. Use a small brush or a soft sponge brush with a handle to wash parts that are difficult to wash.
- ② Rinse, leave to dry so there is no remaining water. Streaks or smudges caused by rubbing on the coated portion of the Main Body can be removed using a soft eraser.

If using a dishwasher:

Please review the instruction manuals for the dishwasher and detergent before using.

Do not use a commercial dishwasher or dish dryer.

Do not drop the Lid onto the heating element.

Doing so may cause fuming or deformation.

Do not touch the product immediately after washing and drying as it may be hot.

Do not press the Main Body firmly against the rack.

Doing so may cause damage or deformation of the Main Body, or the coating, printing, and/or stickers to peel off.

Parts of the exterior of the Main Body may become lightened from cleansers or water stains. If this occurs, pour hot water over the discolored portion, and then immediately wipe it with a dry, soft cloth.

Be careful not to scald yourself.

How to Clean Rust Spots and Water Stains

- ① Fill the Main Body with hot water with 10% vinegar.
- ② Leave for 30 minutes to an hour without attaching the Lid.
- ③ Wash the interior thoroughly.

Tea, Coffee, and Other Stubborn Stains (Main Body interior and Lid)

Remove the Lid and use Zojirushi's cleaning detergent SB-ZA01E. (Contact Zojirushi Customer Service or your local dealer for further information.)

Replacing the Lid:

We take care in only using materials that are safe and hygienic for food contact. However, if plastic parts become damaged or their surface becomes rough, please replace them for optimum performance. The Lid may need to be replaced due to time and wear. Please check it about once a year. When replacing parts, please record the model number and part name beforehand. Then contact either the store where you purchased the product or Zojirushi Customer Service. Replacement parts may be available for an additional charge.

각 부분의 명칭



- 사용하기 전에 반드시 읽어 보시고, 잘 보관해 두시기 바랍니다.
- 구입하신 상품과 이 사용설명서에 기재되어 있는 일러스트에는 차이가 있을 수 있습니다.

안전을 위한 주의사항

안전을 위해 반드시 지켜 주십시오

사고나 손해를 사전에 방지하기 위한 중요한 내용으로 반드시 지켜주십시오.

■ 잘못 사용했을 때 발생할 수 있는 위험이나 손해를 다음과 같이 구분하여 설명합니다.

경고 사망, 혹은 중상을 입을 위험이 있는 경우	주의 가벼운 부상 혹은 재산 등에 손해가 발생할 위험이 있는 경우
---	---

■ 사용 시 준수 사항을 다음과 같이 구분하여 설명합니다.

금지 사항입니다.	반드시 지켜야 할 사항입니다.
-------------------------	--------------------------------

경고

- 영유아는 사용하지 못하도록 하십시오. 또한 영유아의 손이 닿는 곳에는 두지 마십시오.

주의

● 뜨거운 음료를 넣어서 사용하실 경우 ● 화상의 위험이 있으므로 주의하십시오. ● 음료를 마실 때는 제품을 급격하게 기울이지 마시고 천천히 마셔 주십시오. ● 본체에 음료를 넣을 때는 본체가 넘어지지 않도록 주의하십시오.	
● 본 제품 전용 부품 외는 부착하지 마십시오. ● 제품을 개조하거나 본해·수리하지 마십시오. ● 제품을 심하게 흔들지 마십시오. ● 보온·보냉 성능이 저하된 제품은 사용하지 마십시오. ● 진공층에서 물 소리가 나는 경우는 사용하지 마십시오. ● 진공층에서 새어나온 물이 들어있던 음료와 섞일 위험이 있습니다.	● 화재나 고장의 원인이 되므로, 불이 직접 닿거나(가스레인지 등) 전기히터, IH 쿠킹 히터 등의 위에 제품을 올리지 마십시오. ● 떨어뜨리거나 부딪치게 하는 등 강한 충격을 주지 마십시오. ● 자동차 주행 중, 운전자는 제품을 사용하지 마십시오. ● 다음과 같은 것들은 절대로 넣지 마십시오. ● 드라이 아이스, 탄산음료 등 ● 된장국, 스프, 다시마 차 등 염분이 많이 포함된 것 ● 우유, 유제품 음료, 과즙 등 ● 과일, 녹차잎 등
● 음료의 보온·보냉 이외의 목적으로 사용하지 마십시오. ● 본 제품은 직접 마시는 것을 목적으로 한 제품입니다. 컵 등에 따르면 튀는 우려가 있습니다.	● 핸들을 잡고 옮길 경우 ● 핸들을 잡고 휘두르지 마십시오. ● 뚜껑세트가 풀어지는 방향으로 회전하지 않도록 하십시오. ● 핸들에 쇠창식이나 끈 등을 붙여 들어 올리지 마십시오.
● 화상을 입거나 제품 고장의 원인이 되므로 난로나 가스레인지 등 화기 옆에 두지 마십시오. ● 불꽃이 튀어 위험하므로 제품을 전자레인지로 가열하지 마십시오.	● 본체의 그림 무늬가 벗겨지는 원인이 되므로 손톱이나 딱딱한 것으로 긁거나 문지르지 마십시오.
● 본체 외부 밑부분에 붙어있는 용기 바닥면 스티커는 떼어내지 마십시오.	스티커



음료의 양은 그림에 표시된 위치 까지만 넣어 주십시오.

음료의 위치

A부보다 약간 적게

본체 내부



사용 후 바로 본체 내부, 본체 음용구, 뚜껑세트를 깨끗이 씻으십시오. 특히 스포츠 음료를 넣어 사용한 경우에는 주의해 주십시오.

큰 얼음을 무리하게 넣을 시 본체가 변형되어 음료가 새는 원인이 되므로 크기를 작게 하여 넣어주십시오.

뚜껑세트는 완전히 잠가서 사용하십시오.

음료가 새지 않는 것을 확인한 후 사용해 주십시오.

자동차 전용 드링크 홀더를 사용할 경우에는 제품이 드링크 홀더에 안정적으로 고정되었는지 확인한 후 사용해 주십시오.

음료는 그날 중으로 다 마셔 주십시오.

장시간 방치하면 음료가 부패하는 원인이 됩니다. 또한 음료가 분출하거나 뚜껑세트가 튀어나가는 원인이 됩니다.

가방 등에 넣을 때는 만에 하나 음료가 새어 나오거나 제품의 결로를 방지하기 위해 제품을 똑바로 세워서 넣어주십시오.

뚜껑세트가 젖어 있을 때는 그림과 같이 놓으시기 바랍니다.

핸들을 아래로 해서 세우면 넘어져서 물건을 더럽힐 우려가 있습니다.



※본체를 흔들면 소리가 납니다만 이상이 있는 건 아닙니다. 보온·보냉 효과를 위해 본체 내부에 삽입한 금속박 때문에 나는 소리입니다.

관리 방법

- 사용하기 전에 제품을 관리 방법에 따라 충분히 씻어 내십시오.
- 사용 초기에는 플라스틱 등의 냄새가 날 수 있지만 계속 사용하면 점차 없어집니다.
- 냄새나 때, 곰팡이 발생을 방지하고 오랫동안 청결하게 사용할 수 있도록 주의사항을 지켜 주시고, 사용하신 후에는 반드시 세척해 주십시오.

세척 시 주의사항

제품이 손상되는 원인이 되므로 아래 사항을 반드시 지켜 주십시오.

- 씻지 마십시오.
- 시너, 연마분, 연마제가 함유된 세제, 수세미류(나일론, 금속제 등), 멜라민 스펀지, 스펀지 나일론 표면 등을 사용하지 마십시오.
- 제품을 손상시키는 원인이 되므로 표백제는 사용하지 마십시오. 당사가 지정하는 「스테인리스 보온병용 세정제 SB-ZA01E」는 본체 내부, 뚜껑세트에 사용할 수 있습니다.
- 본체는 물 속에 오랫동안 담가두지 마십시오.
- 본체 내부에 흠집이 생기지 않도록 조심스럽게 씻어 주십시오.
- 장기간 사용하지 않을 경우는 충분히 씻어서 건조한 후 고온·다습한 곳을 피해 보관해 주십시오.

관리 방법 이어서

세척법

제품을 오래 사용하시려면 손으로 씻으시길 권장합니다.

①미온수로 희석한 주방용 세제를 스펀지에 묻혀 씻습니다.

손질하기 어려운 부분은 시판 소형 브러시나 손잡이가 있는 부드러운 스펀지 브러시 등으로 씻어 주십시오.

②헹구 후 물기가 남지 않도록 건조시킵니다.

●본체의 도장 부분이 스쳐서 생긴 줄모양의 흔적 등이 상기 손질법으로 잘 지워지지 않을 때는 부드러운 지우개를 이용해 손질하면 지워질 수 있습니다.

식기 세척기, 식기 건조기를 사용하실 경우

●식기 세척기, 식기 건조기와 세제의 사용설명서를 확인하신 후 사용해 주십시오.

●상업용 식기 세척기와 식기 건조기는 사용하지 마십시오.

●뚜껑세트를 히터 부분에 떨어뜨리지 마십시오.

발연이나 변형 등의 원인이 됩니다.

●세척·건조 직후에는 고온 상태이므로 곧바로 만지지 마십시오.

●본체를 바구니에 강하게 갖다 대지 마십시오.

본체에 흠·변형이 생기거나 도장, 인쇄, 스티커가 벗겨지는 원인이 됩니다.

●본체 바깥쪽 일부가 세제나 물때로 인해 하얗게 변색될 수 있습니다. 이런 경우에는 변색된 부위에 뜨거운 물을 붓고 말린 부드러운 천으로 즉시 닦아 주십시오.

화상을 입지 않도록 충분히 주의하십시오.

붉은 녹 반점이나 물때

- ①식초를 약 10% 넣은 온수를 본체 내부에 담습니다.
- ②뚜껑세트를 끼우지 않은 상태에서 30분~1시간 방치합니다.
- ③본체 내부를 잘 씻습니다.

차 침전물, 커피 등 찌든 오염 (본체 내부, 뚜껑세트)

뚜껑세트를 본체에서 분리시켜 「스테인리스 보온병용 세정제 SB-ZA01E」(별매품)를 사용해 주십시오.

●뚜껑세트는 소모품입니다. 1년마다 한 번 정도 확인해 주십시오.

●뚜껑세트의 수지는, 식품 위생 측면을 고려하여 안전한 재질로 제작되었지만, 거칠어지거나 손상된 경우에는 부품을 교체해 주십시오. (유상)

各部位名称


- 使用前请仔细阅读使用说明书,以便正确使用。并请妥善保管本说明书。
- 所购产品与使用说明书上的插图可能会有不符之处。

安全注意事项
请务必遵守

为了防止给使用者或他人带来危害、财产损害,务请遵守以下注意事项。

■将操作有误时造成的各种危险或伤害的程度按以下的划分予以说明。

⚠ 警示用语

可能会导致死亡或重伤的情况。

⚠ 注意事项

可能会导致轻伤或物品损害的情况。

■务请遵守的内容,按以下的划分予以说明。

⊘ 不得进行的“禁止”情况。

❗ 务必实行的“指示”情况。

⚠ 警示用语

- ⊘ 请勿让婴幼儿使用。请勿放在婴幼儿摸得到的地方

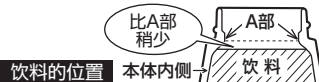
⚠ 注意事项

- ❗ 加入热水使用时
 - 请注意,否则可能会造成烫伤
 - 倒饮料时,勿将产品急剧倾斜,请慢慢倾斜
 - 往本体中加入热饮时注意勿将产品倾倒
- ⊘ 不要安装除产品专用部件以外的部件
 - 请勿分解和修理产品
 - 请勿剧烈摇晃本产品
 - 请勿使用保温、保冷性能不良的产品
- 真空层有水声时请勿使用
若饮用真空层漏出的水分,可能会导致身体不适。
- 真空层
- 本产品为饮品的保温、保冷之用,请勿用于其他用途
- 本产品是以直接饮用为目的设计的,倒出饮料时可能会造成飞溅
- 请勿靠近电暖炉或瓦斯炉等热源附近,以免造成烫伤或产品故障
- 会有引起火花危险,请勿使用微波炉加热产品
- 请勿放在火源(煤气台等)或电炉、IH灶台上等,以免造成火灾或故障
- 请勿摔、碰等强力撞击
- 开车时司机请勿使用本产品
- 请勿放入下述饮料
 - 干冰、碳酸饮料等
 - 味噌汤、热汤或昆布茶等含有较多盐分的饮品
 - 牛奶、奶类饮料、果汁等
 - 果肉、茶叶等
- 手持提柄移动本品时
 - 请勿手持提柄摇晃本品
 - 杯盖组不要沿松动方向旋转
 - 请勿将金属挂件及绳子等系到提柄上并拎起本品
- 请勿用指甲及坚硬物品刮擦本体的图案部分,以免造成图案脱落
- 请勿撕下本体外侧底部贴纸

- ❗ 加入饮料的量请到图的位置为止

使用时请切实拧紧杯盖组

请确认饮料不会外漏后使用





要在车内水杯架上使用时,请先确认本产品可以固定安放至水杯架后再使用

饮料请于当天饮用完

长时间放置后,可能导致饮料腐坏。并可能造成饮料飞溅、杯盖组飞散。

使用后请立即充分清洗本体内侧、本体杯口、杯盖组。加入运动饮料时请特别注意

冰块较大时请将其敲成小块状之后放入,以免造成本体变形或外漏故障

放入皮包内时,请直立放置,以免外漏或结露

在杯盖组潮湿时,如图所示放置杯盖组提柄朝下竖直放置时,可能会倾翻弄脏周围的物品。



※当摇动本体时,会听到“沙沙”声。这是嵌在本体真空层中用来提升保温、保冷效果的金属箔所发出的声音,属于正常现象

清理

- 使用前请按清理方法将产品充分洗净。
- 刚开始使用时,可能会有塑料等异味,随着使用次数的增加会逐渐消失。
- 为防止产生异味、污垢附着和发霉,一直常保清洁使用,请遵守注意事项,使用后务必清理。

清理须知

请注意以下事项,否则可能会造成产品损坏。

- 请勿煮沸。
- 请勿使用信纳水、去污粉、含研磨材质的洗涤剂、炊帚(尼龙制、金属制等)、密胺海绵、海绵的尼龙面等清洗。
- 请勿使用漂白剂,以免损伤本产品。
- 使用本公司指定的“不锈钢保温瓶清洗剂SB-ZA01E”(另售品)可以清洗本体内侧、杯盖组。
- 请勿将本体长时间放置于水中。
- 清洗时请勿破坏本体内侧。
- 长时间不使用时,请充分清洗,完全晾干后放在远离高温和高湿度的场所存放。

清理方法

为了能够长期使用本产品,推荐用手清洗。

- ①请用海绵沾上温水稀释的洗碗专用洗涤剂清洗
难以清洗的部位请使用市售的小刷子或带手柄的软质海绵刷等清洗。
- ②冲洗后请充分晾干,不留水分
- 使用上述方法也无法除去本体涂层部分因摩擦而产生的条纹状污垢时,可使用柔软的橡皮擦去此类污垢。

清理 继续

使用洗碗烘碗机时

- 请在确认洗碗烘碗机与洗涤剂的操作说明书后使用。
- 不可使用商用洗碗烘碗机、餐具干燥机。
- 请不要让杯盖组掉落至加热器部分。
以免导致冒烟、变形等。
- 清洗、干燥刚结束时为高温状态,因此请不要立即触碰。
- 请不要让本体强力撞击碗篮。
以免导致本体损伤、变形或导致涂层、印刷、贴纸剥落。
- 部分本体外侧可能因洗涤剂或水垢导致发白。此时请将开水浇在变色处,并立刻用柔软的干布擦拭。
请务必注意不要被烫伤。

有红色锈斑或水垢

- ①请在热水中加入约10%的醋,并将其倒入本体内部
- ②请勿安装杯盖组,放置30分钟~1小时
- ③将本体内侧充分洗净

茶垢、咖啡的顽固污渍(本体内侧、杯盖组)

从本体上取下杯盖组,使用“不锈钢保温瓶清洗剂SB-ZA01E”(另售品)清洗

- 杯盖组属于消耗品。请每年确认一次为宜。
- 本品采用了安全可靠且符合食品卫生安全要求的材料,但是,为了保证最佳性能,有部件受损时请及时更换。更换部件时,请预先记录型号和部件名称,然后联系您购买的经销商或象印客服中心。(需自费)

品质标示

执行标准:

GB/T 40355 不锈钢真空保温容器

上海象印家用电器有限公司

联系地址:中国(上海)自由贸易试验区富特北路225号第三层D13部位(邮编:200131)

生产者名称:象印有限公司

生产者地址:日本国大阪市北区天满1丁目20番5号

原产地:泰国

象印公司全国服务热线:800-819-9119

手机用户拨打:400-680-9119